

旅客施設の階段昇降と手すりの安全性について ～飾りじゃないのよ、手すりは～

日時：平成28年5月28日（土）14：00～17：00（13：30 受付開始）

場所：AP品川アネックス Q会議室（地下1階）

（JR・京急 品川駅よりすぐ）

※地図をご参照ください。

鉄道駅などの旅客施設の整備においては、不特定多数の旅客が利用するため、バリアフリー化と安全性の確保が必須である。

特に、混雑する駅では、エレベーターやエスカレーターだけで旅客流動を担うことは困難であり、階段使用も必要となる。高齢者や障害者等が、階段昇降する際には、昇降速度の差や急いでいる人との混在など、安全上の課題も多い。一方、近年では新たな形状の手すりも提案されており、階段と手すりの関係性や、高齢者・障害者等の多様な利用者の歩行特性、歩行マナーの問題、非常時の使用等を踏まえた多角的な検討が必要である。



第32回バリアフリー推進勉強会では、障害当事者の立場から様々な手すりの評価を行っている「手すりについて考える会（大阪）」から調査報告をしていただくとともに、人間工学的な視点から非常時でも階段を安全に利用するための手すりの重要性について上野義雪さん（元千葉工業大学 教授）にお話いただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております！（入場は無料です）

1. プログラム

14:00～14:15（15分）：開会趣旨・講師紹介

14:15～14:55（40分）：『障害者と手すりの形状について』（仮）

【手すりについて考える会（大阪）】

14:55～15:00（5分）：質疑応答

15:00～15:10（10分）：休憩

15:10～16:00（50分）：『階段を安全に利用するための手すりの重要性について』

【元千葉工業大学 教授：上野義雪氏】

16:00～17:00（60分）：質疑応答・意見交換

17:00（終了予定）



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団

2. 申込方法・定員

○申込方法：

- ①当財団のホームページ（<http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/20160528.html>）よりお申し込みください。または
- ②会社、所属、氏名（複数ご参加の場合は全員の氏名）、電話番号、メールアドレス、懇親会への参加の有無をご記入のうえ、下記メールの宛先にお申し込みください。

kenkyu0528@ecomomail.jp

○定員：40名（定員になり次第、締め切ります）※参加には事前申し込みが必要です。

※なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は5月11日（水）までに情報保障の内容を明記の上、お申し込みください。

3. 会場：AP品川アネックス Q会議室（地下1階）



- 東海道新幹線・JR 東海道・JR 山手線
JR 京浜東北線・JR 横須賀線・京浜急行線
「品川駅」より徒歩3分

4. 次回の開催予定

第33回バリアフリー推進勉強会

- テーマ：未定
- 日時：平成28年6月
※詳細は、後日お知らせします。
- 会場：未定

【開催趣旨】

エコモ財団では、平成25年度から毎月1回程度交通バリアフリーに関するワークショップを開催しています。このワークショップは、移動円滑化に関する新しいテーマや課題について、関心ある方々と情報を共有し、ともに考えることを目的としております。

■■■■お問合せ先■■■■

（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 澤田・高橋
〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 KUビル3F
TEL：03-3221-6673 / FAX：03-3221-6674